

Tokyo, Japan - 3 July 2017

Press release

中小企業向け事業保険のエヌエヌ生命
「第33回 NAHA マラソン」に協賛
「エヌエヌ・チャリティランナー」も300名募集へ
～沖縄の子どもたちへの学習機会提供を応援～



生命保険を通じて日本の中小企業を応援するエヌエヌ生命保険株式会社（代表取締役社長：フランク・エイシク、本社：東京都千代田区、以下「エヌエヌ生命」）は、12月3日（日）に開催される『第33回 NAHA マラソン』に協賛します。この大会への協賛は、2015年から今年で3回目となります。

『NAHA マラソン』は、国内外から30,000人の方が選手として参加し、4,000人余りのボランティアスタッフが関わる日本では「東京マラソン」「大阪マラソン」に次ぐ規模*のマラソン大会です。

*出典：「東京マラソン 2016 大会」及び「第6回大阪マラソン大会」出走者人数より

◆NAHA マラソン公式サイト (<http://www.naha-marathon.jp/>)

マラソンはゴールを見据えペース配分することを求められるスポーツです。エヌエヌ生命は、事業経営には先を見据えた計画を持つ事と継続する事が必要で、また、それを続けていくためには経営者と従業員の体調管理が大切な要素のひとつになると考えています。本大会の協賛を通じ、中小企業の経営者と従業員の皆さまの健康促進を応援します。

「未来の社長」のために走る！ エヌエヌ・チャリティランナー

エヌエヌ生命は、社会貢献活動「未来の社長」を通じて、子どもたちや若い世代へ教育機会や起業・経営を学ぶ機会を提供しています。

この活動の一環として、協賛に加え、今年も出場される皆さまの中から「エヌエヌ・チャリティランナー」を募集し、完走されたチャリティランナーの方お一人につき1万円を寄付金として贈呈して、沖縄県内の児童養護施設に暮らす子どもたちの学習支援に役立てていただくチャリティプログラムを実施します。大会開催まで、最新情報は当社HP (<https://www.nnlife.co.jp/company/naha>) と、Facebook(<https://www.facebook.com/nnlife.co.jp>)にて発信していきます。

本件に関するお問い合わせ先

エヌエヌ生命保険株式会社 広報部 TEL:03-5210-5599 FAX:03-6685-7700

エヌエヌ生命は、オランダにルーツを持ち、170年におよぶ伝統を誇るNNグループの一員です。NNグループは、欧州および日本を主な拠点とし、18カ国以上にわたり、保険および資産運用事業を展開しています。その名は、源流である「ナショナル・ネーデルランデン」に由来しています。エヌエヌ生命は、1986年に日本で初めてのヨーロッパ生まれの生命保険会社として営業を開始して以来、30年以上にわたり、中小企業とその経営者が財務や財産の面で安定した将来を確保できるよう支援しております。

エヌエヌ生命の社会貢献活動『未来の社長』概要

エヌエヌ生命は、「未来の社長」を新たな社会貢献活動のテーマに据えています。日本の中小企業を支える生命保険会社として、次世代を継ぐ学生や子どもたちに教育機会や起業・経営に関する育成機会の創出を目指しています。



「エヌエヌ・チャリティランナー」の概要

エヌエヌ生命は、出場される皆さまの中から「エヌエヌ・チャリティランナー」を募集し、完走されたチャリティランナーの方お一人につき 1 万円を、エヌエヌ生命から沖縄県社会福祉協議会に寄付金として贈呈するプログラムを 2015 年から実施しています。

寄付金は沖縄の児童養護施設（県内 8 カ所）で暮らす子どもたちの学習機会提供支援に役立てられ、「NAHA マラソンで、沖縄の子どもたちへの思いを胸に、多くのチャリティランナーの皆さんが走られる姿に感動しています。寄付金は施設の子どもたちの学習のための文房具や PC 購入をはじめ、部活遠征の際の費用として役立たせています。ご寄付いただきましたことに感謝申し上げます」（沖縄県立石嶺児童園様）とのコメントを頂いております。

<昨年の様子>



これまでの寄付実績は、以下の通りです。

	募集枠（出走者数）	完走者数	寄付金
2016 年	300 名	224	224 万円
2015 年	200 名	183	183 万円

以上